

# 目次

-プログラム概要

p2

•動作説明

p3~p7

・工夫した点

p8~p14

-このゲームの強みとは

p15

• 実装解説(追加資料)

# プログラム概要

# 1回のプレイで初心者を卒業!?

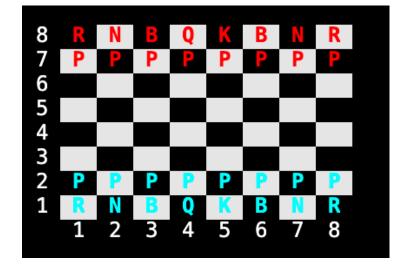
### P2P型の「チェスゲーム」

\_

- チェス初心者をターゲット
- ・プレイヤーは交互にコマを動かしゲーム進行
- ・ターミナル上にカラーで盤面を表示する

\_

• ChessServer.javaとChessClient.javaの2つのコードのみ使用



# 動作説明()

### 基本動作の流れ

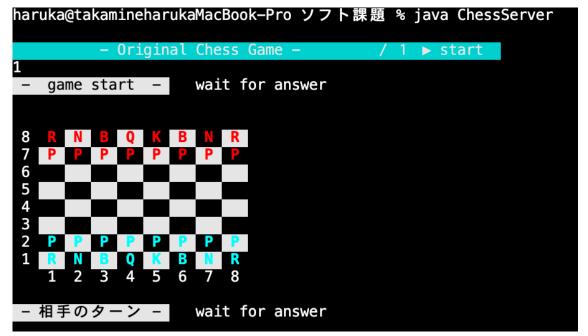
- 1.起動
- 2.Clientのターン
  - -駒の選択
  - -移動先の座標
- 3.Serverのターン
  - -駒の選択
  - -移動先の座標

### 2.3.を繰り返しゲーム進行

通常のチェスではKingの動ける範囲が無くなったらゲーム終了 ※本実験ではKingをプレイヤーが取った場合にゲーム終了

### 1.起動

ChessServerを先に、次にChessClientを起動



お互いに1を入力する事でゲーム開始。 先行はClient側で固定





赤色がclient側



シアンがserver側

### 2.Client**のターン**(駒の選択)

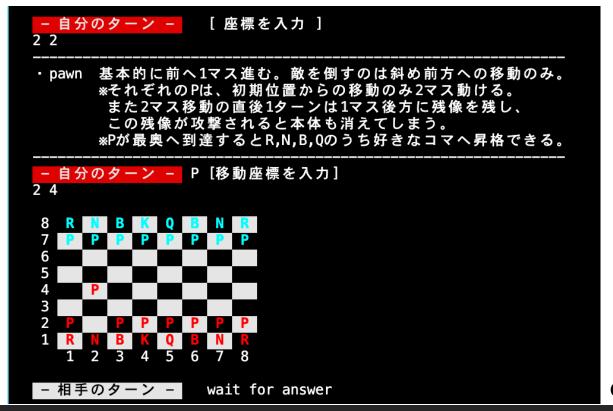


チェス初心者向けとして、選択した駒の基本動作を説明

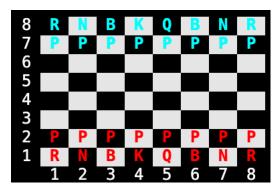
移動させる駒は(縦軸,縦軸)で選択。 自分の駒以外を選択すると聞き返す。

Client**側** 

### 2.Client**のターン**(移動先の座標)



移動させる座標も(縦軸,縦軸)で選択。 移動先に自分の駒がある時は聞き返す。



Client側

元の盤面

3.Server**のターン**(駒の選択)

Client側の駒の動きがServerに!

Original Chess Game -/ 1 ▶ start wait for answer game start wait for answer - 相手のターン -- 相手のターン -Pを動かしてきた [座標を入力] - 自分のターン -

haruka@takamineharukaMacBook-Pro ソフト課題 % java ChessServer

Server側

ターミナル上でのカラフルさ

目的:プレイヤーの視認性を改善

エスケープシーケンスを使いターミナルの標準出力に色付け

→入力が必要なところのみ明るい色をつけて通知

- 相手のターン - |

wait for answer

白背景:入力をせずに待つ。

- 自分のターン -

[座標を入力]

青背景:入力が必要!

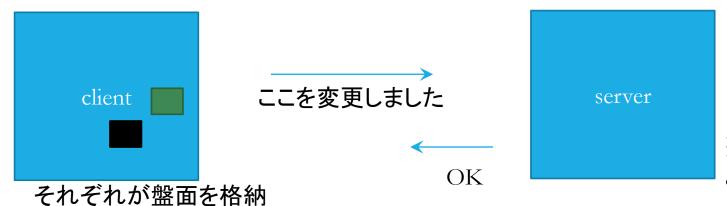
実装はとても簡単→実装説明

・通信に関する工夫

### レスポンスを速くするため通信回数を減らす

- 1.移動する駒
- 2.移動後の座標

この2つの整数情報を送受信しあうだけで、 ゲームを進めるようにした



※プレイヤーは対面する。 よって、お互いの盤面は上下反転。

初学者には難しいので、 熟練者向け

チェスの特殊ルール

チェスは1ターンに駒を2回動かすような特殊ルールがある.....

キャスリング 自分のkingを動かし、横にrookを付ける (簡単に説明)

→kingを動かし、rookも動かす。In 1ターン

さらに、pawnの分身が残る特殊ルール.....

アンパッサン 2マス動いたpawnの後ろに自分を道連れにする分身が生じる

他にプロモーションがあるが今回は省略

# 特殊ルール・キャスリング (Castling)



初学者には難しいので、 熟練者向け

Serverがキャスリングした例





**2つの駒が1手で移動** 

# 特殊ルール・アンパッサン (en passant)



チェスのルールを覚えたい!

(制作者はchess初心者)

よくあるChessゲームなどでは駒はルールで決められた範囲にしか移動できない。(範囲外のマス選択ができない)

→プレイヤーはルールを知らなくても適当に指せる。

本ケー・ ここで、現実と同じく、ルールを無視すれば盤面のどこにでも駒を移動できる ゲームを制作。

→プレイヤーはルールを知ろうとしなければならない。

プレイヤーが駒を選択すると動きの説明が表示される仕様に

# 工夫した点 4(example)

プレイヤーが駒を選択すると動きの説明が表示される仕様に

#### - 自分のターン -

[座標を入力]

1 1

・rook 左右、上下好きな距離移動できる。(将棋における飛車)

#### - 自分のターン -

[座標を入力]

\_\_\_

・bishop 斜めで好きな距離移動できる。(将棋における角)

#### - 自分のターン -

[座標を入力]

5 2

・pawn 基本的に前へ1マス進む。敵を倒すのは斜め前方への移動のみ。
※それぞれのPは、初期位置からの移動のみ2マス動ける。
また2マス移動の直後1ターンは1マス後方に残像を残し、
この残像が攻撃されると本体も消えてしまう。
※Pが最奥へ到達するとR,N,B,Qのうち好きなコマへ昇格できる。

(制作者は将棋はある程度知っているので、将棋で喩えている)

# このゲームの強みまとめ

初心者向け!爽快chessゲーム

- ①本当のchess初心者でも何も調べたりせずに、理解しながらゲームを進められる!
- ②盤面がターミナルに残っているので、以前の盤面を簡単に見直すことが可能!
- ③プレイ途中で飽きた場合、ルールを無視して敵のkingを取りゲームを終了できる! You win!

# 実装解説

- 1.盤面配列
- 2.エスケープシーケンス
- 3.盤面のカラフル表示
- 4.アンパッサンの実装

# 実装解説 1.盤面配列

Char Chess[64][2] で盤面を保存

chess[i][0]='R'のように駒の頭文字を格納している。

chess[i][1]='e'のように敵の駒は 'e',自分の駒は 'm'として格納。

空マスは{'0','0'}のようにしている。

# 実装解説 2.エスケープシーケンス

ESCの準備(何度も使うので宣言しておいた方が楽)

00で現在のesc初期化46で背景を青に37で文字を白に

### 実際に標準出力

```
System.out.println("\n"+bluebackwhite+" - Original Chess Game - / 1 ▶ start "+end+endback);
出力結果
- Original Chess Game - / 1 ▶ start
```

※ESCで出力様式を変更させた後、初期化を忘れずに

# 実装解説 3.盤面のカラフル表示

### コマ判別

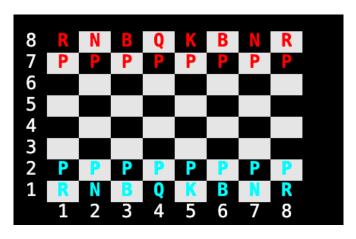
```
if(chess[i][1]=='m')System.out.print(blue);//敵のコマ
else if (chess[i][1]=='e')System.out.print(red);//自分のコマ
```

敵のコマの時は文字色を青に 自分のコマの時は文字色を赤に

### 白黒判別

Intiなどを取っておきiを1マスづつ反転させていき、iに対応する背景をESCで表示

```
if(j==1)System.out.print(whiteback);
else System.out.print(blackback);
j=-1*j;
```



# 実装 4.アンパッサンの実装

基本のマス配列は{P,m}

自分のPの2マス移動時のみ、{0,1}をPの後ろのマスに格納

(盤面表示は '0'を確認したら空マスで出力するのでOK)

•1ターンのみ生存

While ←ここで{0,1}を盤面で発見したら{0,0}に戻す。 自分のターン 相手のターン

•消滅

敵のコマが{0,1}移動されたらPを見つけ消す